

# 行政報告

平成29年度福島町議会定例会2月会議の開催にあたり、定例会12月会議以降の行政報告を申し上げます。

## 1 町立診療所について

冒頭の挨拶でも述べましたが、平成29年4月の深浦医院閉院後の福島地区の医療確保については、関係機関への要請等を行ってきておりましたが、昨年11月、木古内町在住の医師から医師が不足している地区での地域医療に貢献したい旨のお話があり、協議を続けてきたところ、本年2月9日（金）に町立診療所医師として、木古内町の光銭医師に内定したところです。

私としては、6月中の開業に向けて、邁進してまいる所存であります。

## 2 松前半島道路について

昨年12月25日（月）に、石山松前町長とともに国土交通省北海道局柳谷大臣官房審議官を訪問し、今後の事業の進め方について意見交換するとともに、要望のあり方等について協議してまいりました。

意見交換では、松前半島道路の中でも特に危険な、松前福島間を防災事業で優先的に実施することの可能性等についても協議し、松前半島道路の早期事業採択に向けて具体的な意見交換となったところであります。

今後も、期成会をはじめ関係機関と連携を図りながら、事業採択されるよう、要望活動を展開してまいります。

### 3 渡島廃棄物処理広域連合運営協議会について

函館市において2月6日(火)、渡島廃棄物処理広域連合運営協議会が開催され、新たに広域連合長に池田北斗市長が就任した旨の報告並びに運営協議会会長の互選が行われ大森木古内町長が再任されております。

また、協議事項において、ごみ処理施設基幹的設備改良工事に関する事業計画が示され、国の循環型社会形成推進交付金を活用しながら約53億円で整備することが承認されております。

これを受けて財政計画が示され、平成30年度から平成44年度までの15年間の町の負担額は、平成29年度当初予算ベースの7千万円台で推移し、総額10億円程度が予定されております。

ごみ処理量により負担割合が決められておりますので、引き続きごみ減量化の推進に努めてまいりたいと考えております。

### 4 国民健康保険の北海道広域化について

国民健康保険の北海道広域化に伴い平成30年度の当町の保険税率を確立させる必要があり、昨年12月4日(月)付で国民健康保険運営協議会に諮問し、1月22日(月)開催の運営協議会において、「北海道へ納める納付金については、所得基準年の関係をはじめ、医療費水準の反映、激変緩和措置の導入などもあり、道から示された標準保険税率では不足が生じる可能性もあるため、現行のまま据え置くことが妥当と考える」との内容で答申を頂いております。

なお、議会においては「国民健康保険の北海道広域化に関する調査特別委員会」を設置のうえ、昨年12月14日(木)及び1月29日(月)の2回の審議を経て、一定の理解を頂いたところから、保険税率については、運営協議会の答申どおり現行のまま据え置くことといたしました。

## 5 第7期介護保険事業計画に伴う介護保険料について

平成30年度からの介護保険料につきましては、1月22日（月）開催の介護保険運営協議会に諮問し、審議の結果、同日付で「給付費自体の伸びは落ち着いているものの、制度を支えている被保険者が減少していく見込みであることから、現行保険料5,300円から5,600円へ改定することが妥当と考える」との内容で答申を頂いております。

なお、議会においては、1月26日（金）開催の経済福祉常任委員会において、「今後の介護保険事業の運営等について」の調査・審議を経て、一定の理解を頂いたところから、運営協議会の答申どおり現行保険料「5,300円」から「5,600円」へ改定することで、3月会議への提案を予定しております。

続きまして、各課所管事項について、ご報告いたします。

### （1）総務課の所管事項について

1月9日（火）に商工会、観光協会、町の三者による新年交礼会及び平成29年度町表彰受賞者、北海道社会貢献賞等祝賀会が開催されました。

当日は各団体の代表者など140名の方が一堂に会し、年頭の挨拶を交わしました。

また、アトラクションには、昨年に引き続き町内で働く外国人技能実習生による歌と踊りが披露され、和やかな雰囲気の中で親睦を深めました。

## (2) 企画課の所管事項について

平成29年度の町政懇談会については、昨年12月11日(月)の松浦地区から開始し、本年1月29日(月)の日向地区をもって、15会場、全町内会で懇談を終了しております。

この間の参加者については、131人となっており、各町内会が抱える課題を中心に懇談を深めたところであります。

各町内会からの要望事項については、町のみならず、国や北海道に対するものも含まれておりますが、いずれにしましても早期に実現できるよう対応してまいりたいと考えております。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。

以上で行政報告を終わります。

# 教育行政報告

平成29年度福島町議会定例会2月会議の開催にあたり、定例会12月会議以降の教育行政報告を申し上げます。

## 1 幼児教育、学校教育

### (1) 学校選択制の周知について

平成31年度からの導入を決定した「学校選択制」に関する保護者等への周知につきましては、校長会及び教頭会との協議をふまえ、1月31日開催の教育委員会において通知文を調整し、2月2日付で通知したところであります。

### (2) 特別支援教育について

特別な配慮や支援を必要とする児童生徒に対して、個々に対応した教育を進めることの適否を、教育支援委員会において審議した結果、平成30年度は小学校部分で1学級増設することとし、これに伴う教員の配置について、北海道教育委員会に要請しているところです。

### (3) 学校運営協議会の活動状況について

1月22日付で設置した学校運営協議会について、1月中に全ての協議会において会議が開催され、会長及び副会長の選任を行い、各学校の校長先生より平成29年度の学校運営方針等の説明がなされ、平成30年度の協議会活動に向けた意見交換が行われたところであります。

### (4) 道立福島商業高等学校の入学願書受付状況について

1月29日に北海道教育委員会ホームページに、平成30年度公立高等学校の出願状況が発表となり、福島商業高校については、一般出願者が14名となっております。

出願者の住所地に関して福島商業高校に確認したところ、地元11名、他町3名の状況となっております。

## 2 社会教育、青少年の育成

### (1) 高齢者学級について

昨年5月に開校した高齢者学級は、本年1月22日の第6回で無事閉校式を終えることができました。

当日は、鳴海町長の講話、福島中学校音楽教諭による運動を交えた「みんなで歌おう」と、昼食時には、福島吉岡漁業協同組合女性部の協力による温かいトン汁をおいしくいただきました。

午後からは、認定こども園福島保育所の園児の遊戯と、各地区代表による歌と踊りで一日を楽しんだところであります。

## 3 芸術文化、文化財

### (1) 松前神楽について

国の重要無形民俗文化財の指定に向け取り組んでいた松前神楽につきましては、1月19日開催の国の文化審議会の審議・議決を経て、指定に向けて文部科学大臣に答申されたところであります。

これを受けて、1月31日付で文化庁文化財部伝統文化課長より指定する旨の通知を受け、3月8日に東京都において指定証書の交付式を行う運びとなり、福島町松前神楽保存会会長と教育委員会事務局職員が交付式に出席する予定であります。

### (2) チロップ館オープンについて

先に、社会教育施設としてリニューアルオープンすることとしておりましたチロップ館につきましては、教育委員会学芸員及びチロップの会員のご協力をいただき、本年2月24日のオープンに向けて準備を進めております。盛大なオープニングセレモニーは予定しておりませんが、町議会議員、町内会長及び各付属機関委員等に出席案内を送付し、一人

でも多くの方にチロップ館を見学していただくよう取り進めているところであります。

なお、町民に対する周知については2月14日付で全戸配布のチラシにより周知したところであります。

以上で、平成29年度定例会12月会議以降の教育行政の報告を終わります。

## 行事等報告書（平成29年12月1日～平成30年2月10日）

### ○主な町主催行事等

月	日	所管課	件名	内容	参加人数
12	9	教育委員会	青少年の主張大会	日常生活で体験し、社会の中であるべき姿について自分なりに感じたことを発表(小学高学年～高校生)	56名
1	9	総務課	三者合同新年交礼会	福島町商工会・福島町観光協会・福島町による平成30年度新年交礼会を開催	140名
	25	教育委員会	歴史文化講演会	館崎遺跡を中心に、縄文時代の福島町について講演。福島町の歴史に親しむ機会の提供。	35名

### ○行事等

月	日	内容
12	4	福島町食育推進協議会
		国民健康保険運営協議会
	5	出稼ぎ就労者訪問(長野県～7日)
		いじめ防止協議会
	7	全町一斉防災訓練
		福島商業高校存続検討委員会
	8	農村生活工夫展
		渡島西部広域事務組合第3回定例会
	9	いじめ防止等対策推進委員会
		福島町青少年主張大会
	10	コーラスサークル「エプロン」結成30周年記念発表会(吉岡総合センター)
		福島中学校芸術鑑賞(教育大学函館校吹奏楽団)
	11	町政懇談会(松浦・吉野地区)
		平成29年度第20回教育委員会議
	13	福島町議会定例会12月会議
		町政懇談会(吉岡地区)
	14	福島町議会国民健康保険の北海道広域化に関する調査特別委員会
	15	南北海道駅伝競走大会実行委員会
		渡島西部広域事務組合正副消防団長、署長会議
	18	用地取得契約(札幌市～19日)
		防犯協会歳末警戒
	19	町政懇談会(宮歌・豊浜地区)
20	明生会・福島幸愛会・町の三者協定調印式	
	福島町職業援護相談所役員会	
	第2回交通安全指導員会議	
	町政懇談会(白符地区)	
21	福島町議会総務教育常任委員会	
22	町政懇談会(福島4地区)	



月	日	内 容
	23	福島幼稚園クリスマス会
	24	福祉自治体ユニット会議ほか(東京都～26日)
	25	長崎県松浦市生徒受け入れ事業(～28日)長崎県松浦市生徒4名、福島町生徒6名
	26	町政懇談会(福島1～3、館古地区)
	27	福島町議会経済福祉常任委員会
		町政懇談会(月崎1地区)
	28	町政懇談会(月崎2地区)
1	3	吉岡八幡神社新年祭、福島いか釣り船頭会新年会
		出初式
	4	福島町職業援護相談所総会
		福島小型部会新年会
	9	北海道新聞社新年交礼会(函館市)
	10	北海道協議(札幌市～11日)
	13	函館青年会議所新年交礼会(函館市)
	15	町政懇談会(丸山・緑町・新栄町地区)
	16	町政懇談会(塩釜・浦和・岩部地区)
	17	町政懇談会(三岳1地区)
	18	町政懇談会(三岳2地区)
	19	町政懇談会(千軒地区)
	20	公明党函館総支部新年賀詞交換会(函館市)
		高齢者学級閉講式
		福島町自立支援協議会
	22	介護・国保運営協議会(役場)
		歴史図書刊行準備委員会
		平成29年度第1回福島小学校学校運営協議会
	23	福島町地域公共交通確保維持改善協議会(役場)
	24	読書計画策定委員会
	25	町政懇談会(館崎地区)
		歴史文化講演会
	26	福島町議会経済福祉常任委員会
		福島町建設協会新年交礼会
	27	町民将棋大会(11名)
	28	吉岡地区テレビ共同受信施設組合定期総会
		福島町議会国民健康保険の北海道広域化に関する調査特別委員会
	29	町政懇談会(日向地区)
		平成29年度第1回吉岡小学校学校運営協議会
	30	北方領土返還キャラバン隊来庁
		平成29年度第1回福島中学校学校運営協議会
31	ハローワーク失業認定要望(函館市)	
	平成29年度第21回教育委員会議	

月	日	内 容
2	2	九重部屋郷土後援会総会
	3	福島町町内会連合会総会 町民なわとび大会(74名)、少年少女体力測定(41名)
	4	おおさか誠二新春の集い(函館市) 北海道猟友会松前支部総会(松前町) 雪上レクリエーション大会(60名) 吉岡小学校日曜参観日(ふるさとを食べる会)
	5	福島町議会総務教育常任委員会
	6	渡島町村会定期総会(函館市)、渡島廃棄物広域連合運営協議会(函館市) スポーツ文化賞表彰審議会
	7	福島町議会経済福祉常任委員会 国保・介護保険に関する町民説明会(役場)
	8	国保・介護保険に関する町民説明会(吉岡総合センター)
	9	福島商業高校ふるさとキャリア教育(町長講演) 介護保険運営協議会(役場)
	10	第7回福島学ジュニア(お菓子&チョコづくり体験)(20名)